

科目名	地理			担当教員	細谷 守		
学年	全学科 1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	07G01 20050		
学習目標	1. 地図・図表・統計等を通じて、現代社会の様々な事象がどのように展開しているか理解する。 2. 現代世界を教科書・書籍・マスメディアを通して関心を持って直視できる姿勢をつける。 3. 地球的課題が存在し、その解決のためには国際協力が必要であることを理解する。						
進め方	各学習項目ごとに、教科書・地図帳・資料プリント等を使用し、キーワードの確認・理解・延長へと学習内容を進めていく。また、全授業を通じて参加型学習を授業形態に取り入れる。また、現代社会の問題点が過去から現代に通じるものであるという通時的考えを身につけさせることにより、我々の行動に責任が要求されていることを自覚させる。						
履修要件							
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 球面上の世界と地域構造（2） 2. 地球規模から見た世界（2） 3. 日本の位置と領域（2） 4. 結びつく現代世界（2） 5. 交通の発達により交流する世界（2） 6. 世界の貿易（2） 7. 国家間の結合（2） ----- 8. 前期中間試験 ----- 9. 多様性を増す人間行動と現代世界（2） ----- 10. 身近な地域の国際化の発展（2） 11. 食材を通しての海外との交流（2） 12. 日本と世界の交流（2） 13. 人々を取りまく地形（2） 14. 人々を取りまく気候（2） 15. 世界の民族と文化（2） ----- 16. 前期末試験 ----- 17. 試験問題の解答と授業評価アンケート（1） ----- 18. アジアの生活・文化と環境（3） 19. EUの生活・文化と環境（2） 20. オーストラリアの地誌（2） 21. 韓国の生活・文化（2） 22. 中国の生活・文化（2） 23. ロシアの生活・文化（2） ----- 24. 後期中間試験 ----- 25. 人口問題（2） 26. 居住・都市問題（2） 27. 食料問題（2） 28. 資源・エネルギー問題（2） 29. 地球的規模の環境問題（3） 30. 温暖化問題（2） 31. 国際協力（1） ----- 32. 学年末試験			地図を利用し、世界の中での日本の位置の把握と交通・貿易・情報ネットを通じて結合している世界の現状を理解する。 A3:4 発表学習を通じて国際化を理解する。 A3:1 A1:3 世界の地誌的特性を把握し、多様な文化的相違と交流の大切さを理解する。 A3:4 今日地球的規模で生じている問題に関して考察する。連携し合う世界が一国や一地域の問題だけで解決する状況から連帯し合い共有とサステイナブルを必要とする状況にあることを理解する。 A1:4 A2:1 A2:3			
評価方法	定期試験70％，課題レポートの提出，発表内容等から30％の比率で総合評価する。						
関連科目	倫理社会，歴史，政治経済						
教材	教科書：山本 正三他 著「高校生の地理A」 二宮書店 教科書：帝国書院編集部編「標準高等地図」 帝国書院						
備考	特になし						